

報 道 資 料

令和3年10月20日

福祉医療部 長寿・福祉人材確保対策課
生きがいづくり推進係 鈴木・玉置 (内線 3213)
ダイヤルイン 0742-27-8041

令和3年度の「奈良介護大賞」が決定しました！

家庭や施設で介護をされている方々を力づけるとともに、介護を支えるコミュニティの力の向上を図るため、地域における支え合いのネットワークづくりにつながる介護の取組を募集し、優良事例を表彰する「奈良介護大賞」について、今年度の受賞者の方々を下記のとおり決定しました。

表彰式は、11月5日(金)に、奈良県庁内において行います。また、11月11日(木)予定の「なら介護の日2021」オンライン開催にて、受賞団体の活動内容を動画にて紹介します。

応募総数

9件 (内、個人1件、団体8件)

表彰式

日 時：令和3年11月5日(金) 10時30分～11時

場 所：奈良県庁本庁舎5階 特別応接室

被表彰者

別添のとおり

奈良介護大賞**○田原ふる里ほっとステーション（奈良市）**

奈良市東部の中山間地域に位置する過疎化が進んでいる奈良市田原地域で、地域の農産物の振興と地域の PR、都市と農村の交流を目的として産直市場の運営と弁当販売を行っている団体。生産者の大半が80歳前後の女性であり、生きがいを感じながら野菜作りをしている。また、産直市場の野菜等の食材を含んだお弁当は、地域内の料理困難な高齢者の食の面で非常に貢献している。閉じこもりの高齢者に外へでてもらうためのイベントとして出張販売も行っており、地域福祉活動の一翼も担っている。

あたたか介護賞**○和里（にこり）（大和高田市）**

ユニット型特別養護老人ホームとして、特養・ショートステイ・デイサービス・居宅介護支援事業所の4事業を展開している。ユニットケア、認知症ケアに関して、先進施設や全国の有志と交流があり、介護の質を高める機会が定期的にあり、奈良県内の認知症ケアの知識および技術の向上ならびに保健・福祉に貢献することを目指して、定期的に研修会なども主催している。

ユニークな福利厚生が複数あり、介護に携わる人の支援にも務めている。

○ひかりが丘ふれあいクラブ（生駒市）

地域高齢者の集まりである老人クラブによって立ち上がった通いの場。コロナ禍で通いの場が中止していく中、活動の機会づくり、見守り、フレイル予防につながる「あなたの『元気』を届けよう！運動」を実施。事前に配付された「元気ですカード」を集会所に持参し、カードと引き換えに花のシールを「元気の木」に貼る。運営者は「元気ですカード」により参加者の近況や体調が把握でき、回を重ねるごとに増えていく花びら見て仲間とのつながりを視覚的に感じてもらえる効果があった。結果的に、コロナ禍以前より再開後にはサロンや百歳体操等への参加者が増加している。

○笠縫住宅 ヒマワリの会（田原本町）

高齢化率が高く、救急車が頻繁に呼ばれる田原本町南部の笠縫住宅で「地域の安全と助け合い」を合言葉に住宅内の整備や小学校の登下校の見守り活動を行う団体。高齢者を見守る「安心ネットワーク」を構築し、見守られる高齢者、見守る住民が自然な形で見守り、生活の異変があればスムーズに対応するマニュアルが作られている。高齢者の孤独を防ぐため、「お茶ともの集い」を開催し、安心ネットワークを通じて異変にいち早く気づく工夫をしている。